報道関係者各位

プレスリリース

2024 年 5 月 15 日

株式会社エル・ティー・エス

太陽石油の新基幹システム稼働、SAP からの移行で会計領域 ERP 刷新

～「2025 年の崖」を超え攻めの DX へ　LTS がグランドデザインから導入まで伴走～



株式会社エル・ティー・エス（本社：東京都港区、代表取締役社長：樺島 弘明、以下 LTS）が IT グランドデザイン策定～要件定義、システム導入をサポートしている太陽石油株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山本 堯大、以下太陽石油）の統合基幹業務システム（ERP）刷新プロジェクトの第 1 フェーズが完了し、会計領域が 4 月から本格稼働いたしました。

SAP とスクラッチ（内製）開発で稼働している「レガシーシステム」を段階的に刷新し、「Biz∫」を導入、第 2 フェーズとして 2025 年夏に SCM 領域の刷新も完了する予定です。「2025 年の崖」（注）を超え、LTS は太陽石油とともに攻めの DX 推進へ伴走します。

■背景

太陽石油では、会計領域は SAP を、受発注・物流など SCM 領域は約 20 年前にスクラッチ（内製）開発した専用システムで基幹業務を運用していました。スクラッチシステムは開発から 20 年にわたる改修を重ねたため、維持管理業務が属人化、ブラックボックス化するという課題がありました。また、会計領域では SAP の EoSL（End of Service Life、2025 年保守期限）への対応にも迫られていました。さらに、各部門や業務機能毎にシステムがあり、連携が複雑なため手作業でのデータ修正など非効率がありました。このため情報システム担当者の負荷が大きく、攻めの DX 推進に向けたデータ活用基盤構築や取り組みに着手できない状況にありました。

■取り組み

2021 年 4 月から太陽石油と LTS で「基幹システムグランドデザイン構想」プロジェクトがスタートし、システムの全面刷新構想検討に着手しました。LTS は関係部署へのヒアリングによる現状業務や IT 基盤を含めたビジネスプロセスの可視化・分析を行い、ERP 対応範囲を整理、機能要求として RFP（提案依頼書）の取りまとめなどをサポートしました。さらに 2022 年 10 月からは、導入ベンダーを交えた要件定義以降のフェーズを伴走し、選定した大企業向け国産 ERP パッケージ「Biz∫」の導入、2024 年 4 月から会計領域の本格稼働を実現しました。

■太陽石油システム部長の伊藤慎作氏のコメント

生産や流通、受発注を最適化するためデータの活用、分析が必須となっています。また経営戦略策定に BI（Business intelligence＝ビジネス・インテリジェンス）ツールのより一層の活用が必要です。基幹システムのメンテナンスに割かれていた人的・金銭的コストをこうした業務に振り向けることで、石油製品を安定的、確実に消費者へ届けるという太陽石油の使命を果たしていきます。

※太陽石油システム部長の伊藤慎作氏と、LTS のプロジェクトマネージャー新妻優花の対談を LTS のオウンドメディア「CLOVER Light」に掲載しています。https://clover.lt-s.jp/11122

（注）2025 年の崖　経済産業省が「DX レポート～IT システム「2025 年の崖」克服と DX の本格的な展開～」（2018 年）で提示。システムが複雑化、老朽化、ブラックボックス化し保守運用にコストが奪われることで DX 推進が阻まれ、25 年以降、最大で年 12 兆円の経済損失が生じる可能性を指摘した。課題が解決できない企業はデジタル競争の敗者になる可能性がある、と指摘している。

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/digital_transformation/20180907_report.html

＊「Biz∫」は、株式会社 NTT データ及び株式会社 NTT データ・ビズインテグラルの登録商標です。

＊その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

■太陽石油株式会社 Taiyo Oil Company, Limited について

資本金 4 億円（2024 年 3 月 31 日現在、非上場）、従業員数 747 名（2024 年 4 月 1 日現在）。石油の輸入から石油製品及び石油化学製品の製造・販売にいたる〝一貫操業体制〟を確立し、主に西日本でガソリンスタンド「SOLATO（ソラト）」を展開しています。

【株式会社エル・ティー・エス】

東京証券取引所　プライム市場（証券コード：6560）　ＵＲＬ：https://lt-s.jp/

株式会社エル・ティー・エスは、デジタル時代のベストパートナーを目指し、お客様の変革実行能力を高めるためのコンサルティングを主軸としたプロフェッショナルサービスと、IT 業界の企業や人材をつなぎ新しいビジネス機会を創出するプラットフォーム事業を運営しています。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社エル・ティー・エス　広報担当　E-Mail：info@lt-s.jp